

[第681回 ラジオ大阪番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和7年10月8日(水) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 ラジオ大阪 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 5名

出席の総数 5名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎
鎌田 雅子 鳴海 勝
岸本 佳子

放送事業者側出席者の氏名

上野 慶子 志知 直哉
竹内 啓

4. 議題

1) 番組審議 『～ときめきラジオ～ 若宮テイ子のハッピー・パラダイス』

2) その他

5. 議事の概要

議題1) 『～ときめきラジオ～ 若宮テイ子のハッピー・パラダイス』について、番組の企画意図と内容を説明し、審議に入った。

社側 『～ときめきラジオ・・・』は2019年から6年間放送されていた生ワイド番組『ハッピー・プラス』（以下ハピプラ）の後継番組として今年4月から始まりました。ハピプラで金曜日を担当していた若宮テイ子がパーソナリティーを担当。これまで開拓してきた50～60代男女のFMラジオリスナー層をメインターゲットに据えています。元気な人も、疲れている人も、ごきげんな人も、落ち込んでいる人も、あなたもわたしも大丈夫！みんな大好き！あふれるハッピー♪心ときめく音楽とトークで全ての人に寄り添って、寄り添い合って幸せを分かち合う120分のプログラムです。

委 員 ストレッチコーナーでは、若宮さんもいっしょに体を動かしている様子で中高年の場合、体を痛める心配もあるので、「無理のないように」という声掛けがあってもよいかと思った。「リクエストパラダイス」のコーナーでは、全曲ではなく一部に絞って、7曲ほどを紹介しており、たくさんの音楽に触れることができ楽しいコーナーだった。また、若宮さんによる曲の紹介は流れるようで、知らない曲も楽しく聞くことができた。

委 員 若宮さんの独特な世界観、テンションの高さに、正直、最初は戸惑うが、じわじわと若宮ワールドに引き込まれていった。若宮さんの抑揚のある喋りに、一周回って笑ってしまっただけで元気もらえる番組だ。エンディングでの次の番組担当の原田さんたちとの絡みも仲のよい感じが伝わってきてよかった。若宮さんのポジティブに生きる姿を感じてファンになった。

委 員 番組全体としては、オープニングからノリもよく、生放送とあって楽しく聞いた。やはりリスナーとのコミュニケーションが非常に上手い。メッセージやリクエストを取り入れてリスナーと一緒に番組を作っていてさすがである。「知らなかったわ」のコーナーでは本当に全部知らないことばかりで、リスナーもコーナーの主旨を理解して、おもしろい投稿がされている。全体的にはリスナー参加型で生放送ならではのライブ感が光る番組だ。

委 員 フリートークでのBGM（ジャズピアノ）はよかった。「音楽は心の薬」という若宮テイ子さんの言葉に共感するリスナーの声は印象的で、メッセージへの感謝をリスナーと共有する姿は微笑ましくもあり、テイ子さんの声にホッとできるという声も成程と思わされた。脳細胞はたえず新しい細胞が生まれている、だから「脳活」が大切で、早口言葉もプラスとなるといったことも納得できた。

委 員 若宮さんはさすがベテランだけあってリスナーの懐に入るのが上手い。トークで緩めたり、ひっぱったりする塩梅がベテランの域で非常に好感を持って聞いた。若宮さんの喋りは明るく、リスナーに元気を与えるというのは、この時間帯で一番大事な事だと思う。「ときめきパシャ」でのXへの写真投稿も現代的でおもしろい。週末に向けて肩の力が抜けたうってつけの番組だ。

社 側 貴重なご意見、ありがとうございました。

以上

6. 審議会の答申又は改善意見に対してとった措置および年月日
な し

7. 審議会の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容・方法及び年月日

- ・「番組審議会だより」 （第681回ラジオ大阪番組審議会議事録の要約）

「ラジオ大阪番組審議会レポート」 内で放送

放送日 令和7年11月16日（日）6時10分～6時15分

- ・「番組審議会だより」 （第681回ラジオ大阪番組審議会議事録）
ラジオ大阪ホームページ（<http://www.obc1314.co.jp>）に掲載
- ・ 番組審議会の議事録の原本は事務局立ち会いのもと閲覧に応じる。

8. その他の参考事項

訂正放送または取り消しの放送の請求及び請求に対しての措置が無い旨を報告。

以上